

総合原価計算 第7問 問題

メイプル製作所では、製品Zを連続生産しており、単純総合原価計算を行っている。次の資料にもとづいて、月末仕掛品原価、完成品総合原価および完成品単位原価を求めなさい。また、原価投入額合計を完成品総合原価と月末仕掛品原価に配分する計算方法を、各自推定し答えなさい。

(生産に関する資料)

月初仕掛品	?	kg	(50%)
当月投入	8,200	kg	
月末仕掛品	1,200	kg	(90%)
完成品	7,600	kg	

(注1) 原料はすべて工程の始点で投入される。

(注2) () 内は加工進捗度である。

(金額に関する資料)

	原料費	加工費	合計
月初仕掛品	?	?	1,078,000 円
当月投入	10,250,000 円	7,039,200 円	17,289,200 円

月末仕掛品原価	円
完成品総合原価	円
完成品単位原価	円/kg
原価投入額合計の配分方法	

総合原価計算 第7問 模範解答

月末仕掛品原価	2,407,200	円
完成品総合原価	15,960,000	円
完成品単位原価	2,100	円/kg
原価投入額合計の 配分方法	先入先出法	

【解説】

月初仕掛品の金額の内訳（原料費と加工費）が判明しないため、平均法では計算できない。そこで、先入先出法で月末仕掛品の計算を行う。なお、月初仕掛品の数量は、貸借差額で求めることができる。

生産データ				
600	300	7,600	7,600	加工換算量；
8,200	8,380	1,200	1,080	月初仕掛品 $600\text{kg} \times 50\% = 300\text{kg}$
				月末仕掛品 $1,200\text{kg} \times 90\% = 1,080\text{kg}$

総合原価計算表

(先入先出法)	数量	原料費	加工換算量	加工費	合計
当月投入	8,200	10,250,000	8,380	7,039,200	17,289,200
月末仕掛品	1,200	1,500,000	1,080	907,200	2,407,200
差引	7,000	8,750,000	7,300	6,132,000	14,882,000
月初仕掛品	600		300		1,078,000
完成品	7,600		7,600		15,960,000

完成品単位原価； $15,960,000\text{円} \div 7,600\text{kg} = 2,100\text{円/kg}$